

# 「令和6年度男女共同参画図画・ポスター」応募作品紹介

中学生の部



## 作品名「新しい社会へ」

誰もが自由に選べる新しい社会になってほしいと願いをこめて、できるだけ多くの色を使用して多様性を表現しました。



## 作品名「特別じゃない自分」

たくさんの色を重ね、複雑な気持ちであることを表現しました。それぞれが自分の形で生きていけることを伝えたかったです。



## 作品名「理想の姿は？」

だれかに女の子だから、男の子だからと理想をおしつけられた人に、女の子でも男の子みたいな服やかみがたでもいいと、男の子でも女の子みたいな服やかみがたをしてもいいと、それが理想なんだよということを伝えたいです。工夫したところは、笑顔の子のまわりに、白いものをちりばめているところです。



### 作品名「輝け 自分色」

一人一人自分の個性があって、それがだれにもじゃまされないように輝いてほしいと思いました。空の色を下をうすめに、上をこいめにしました。



### 作品名「自分らしく」

妹と二人でどういった感じでかくのか、ぬるのかを考えて作りました。自分らしくいることで世界はもっともっと楽しくて、明るくなるという思いを込めて絵を作りました。真ん中の男の子と女の子は悲しんでいるので、少し暗めの色を使いました。



### 作品名「多様性」

男女の記号の色を逆にするとところを工夫しました。認め合うことを大切にしたいので、やわらかい色にしました。



### 作品名「自由な恋愛」

ドレスの色、タキシードの色が同じにならないように工夫しました。



### 作品名「男女平等」

マークが伝わるように赤文字にした。



### 作品名「「好き」の気持ちは皆違う」

個人の好きなものや事柄に性別なんて関係ない。それぞれが自分の好きなことを堂々と言える社会にしたい。

背景を黄色にして明るい雰囲気を出した。